

# 学校での医療的ケア実施に関する「責任」の問題

## 責任は、かかわる人々が分かち持つ

### 1. 依頼責任－保護者

保護者の依頼による行為であり、保護者が負う

### 2. 指示・指導・判断責任－医師（主治医、指導医、学校医）

医師の責任において、医療的ケアを指示、指導し、また、医療的ケアにかかわる問題について判断し、それが適切に行われるようにする

### 3. 実施者責任－看護師、教員、介護職員

指示、指導に従って適切に行うことは、実施を担当する看護師、教員、介護職員の責任である

### 4. 総合責任－学校、教育行政

教育業務として行われるのであり、総合的な責任は、決定、指導、監督する教育機関が負う

東京小児療育病院鈴木康之医師による整理に追加（北住 映二）

（出典）

① 鈴木康之. 障害児・者の医療的ケアのあり方について. 発達障害研究 19 : 54-61. 1997

② 鈴木康之. 責任問題をどう考えるか. 『はげみ(日本肢体不自由児協会発行)』 263号.

特集「ふたたび医療的ケアを考える」 10-13. 1998

③ 第14回日本小児神経学会 医療的ケア研修セミナー 2017/11/12 北住映二追加資料